



手動散布モード・キット

Multi-Pro® 5800 ターフ・スプレーヤ

モデル番号41616

取り付け要領

取り付け

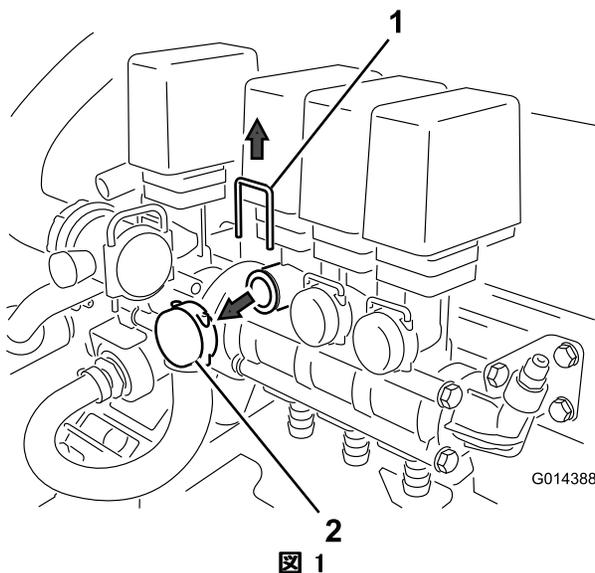
付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

内容	数量	用途
バルancing・バルブ	1	キットを取り付けます。
90度エルボ	1	
Oリング	1	
フライ・ナット	1	
ホースバーブ T字フィッティング	1	
ストレート・バーブ・フィッティング	2	
ボール・バルブ	1	
ホース・クランプ	6	
攪拌バイパス・ホース	1	
必要なパーツはありません。	-	バルancing・バルブ・アセンブリの基本設定を行います。

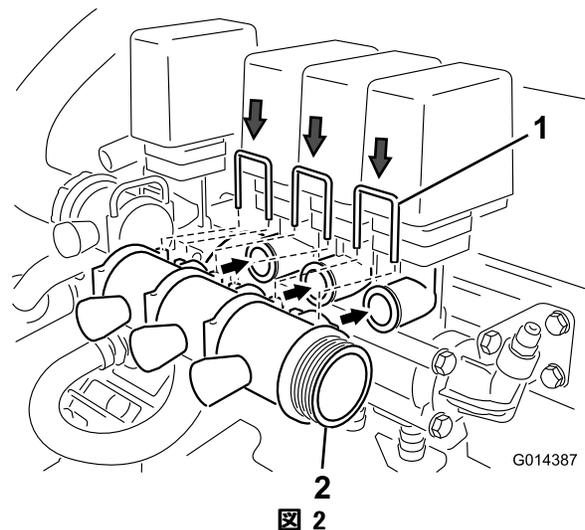
キットを取り付ける

1. 平らな場所に駐車し、駐車ブレーキを掛け、エンジンを停止し、キーを抜き取る。
2. ブーム・マニホールド・バルブを保持している3つのプラグを固定している3本のクイック・ピンを抜き取る (図 1)。



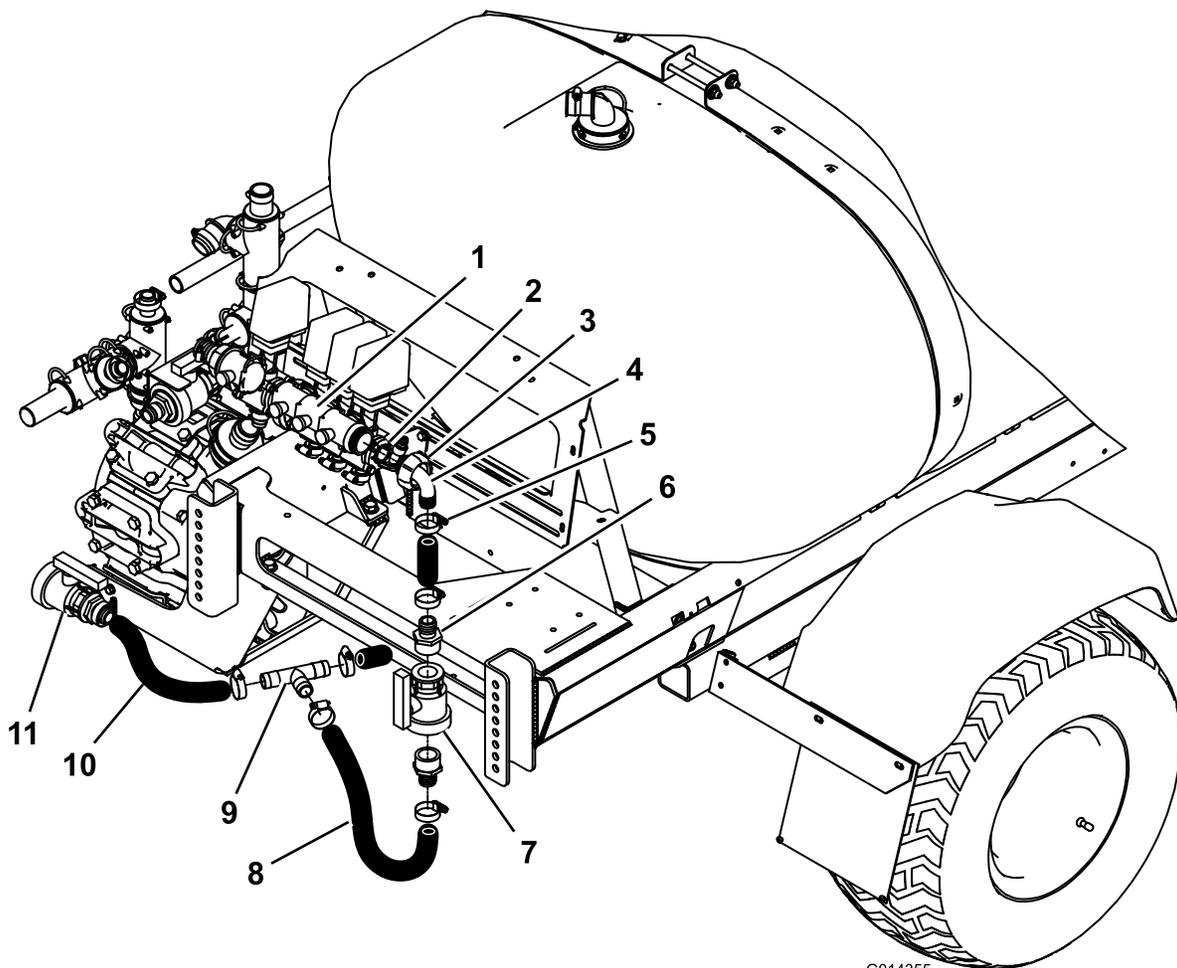
1. クイック・ピン (3本)
2. プラグ (3個)

3. バルancing・バルブを、図 2 のように取り付け、これを先ほどのステップ 2 で取り外したクイック・ピンで固定する。



1. クイック・ピン
2. バルancing・バルブ

4. 90度エルボのフランジ付き端部にOリングを取り付け、エルボをバルancing・バルブ・アセンブリの右側に取り付ける (図 3)。



G014355

図 3

- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. バランシング・バルブ・アセンブリ 2. Oリング 3. フライ・ナット 4. 90度エルボ 5. ホース・クランプ(6個) 6. ストレート・バーブ・フィッティング(2個) | <ol style="list-style-type: none"> 7. ボール・バルブ 8. 攪拌バイパス・ホース 9. ホースバーブ T字フィッティング 10. ドレン・ホース 11. ドレン・バルブ |
|--|--|

5. フライ・ナットを 90度エルボに取り付け、ナットを手締めで締め付けてエルボを固定する。

6. 車体下にあるドレン・ホースを探し出し、このホースを、ドレン・バルブから 61 cm のところで切断する (図 3)。

7. ホースの各端にホース・クランプを取り付け、ホースとホースをホースバーブ T字フィッティングで接続する (図 3)。

8. T字フィッティングをクランプで固定する。

9. 攪拌バイパス・ホース (図 3) を、エルボ・フィッティングから 5~7 cm のところで切断する。

10. T部からエルボ部へ攪拌バイパス・ホースを取り付ける (図 3)。

11. Tとエルボに接続されているホース端部をクランプで固定する。

12. ボール・バルブ (1個) と、ストレート・バーブ・フィッティング (2個) と、ホース・クランプ (2個) を 図 3 のように入れる。

13. ボール・バルブと、ストレート・バーブ・フィッティングを、ホース・クランプで固定する (図 3)。

注 パイプにはテフロンテープを巻いてください。

バルancing・バルブ・アセンブリ の基本設定

バルancing・バルブは、ブームの一部を OFF にしたときに余剰となる液剤をタンクに逃がすためのバルブです。アセンブリについている各ブーム・バイパス・バルブは、対応するバルブの前に位置しています。このバルブを調整して、どのブームを OFF にしても水圧が変化しないようにします。

注 スプレーヤを始めて使用する前やノズルを交換した後は、バルancing・バルブ・アセンブリの調整を行う必要があります；これはどのブームを OFF にしても散布量が変わらないようにするための調整です。

1. この作業は平坦な広い場所で行ってください。
2. メイン・タンクに水を一杯に入れる。
3. ブームを搭載している場合にはブームを下げる。
4. 駐車ブレーキを掛け、エンジンを始動させる。
5. スロットル・レバーを散布位置にセットする。
6. ポンプのスイッチを ON にしてポンプを作動させる。
7. ブーム・スイッチ 3 つ全部とマスター・スイッチを ON にする。
8. 散布率調整スイッチを操作して、水圧計の読みが現在使用しているノズルの標準水圧になるように調整する（3.5 kg/cm² で使用するノズルが多い）。
9. 水圧計の読みを確認記録する。
10. ブーム・スイッチを使って、ブームのひとつをOFFにする。
11. OFF にしたブームのブームに対応するブーム・バイパス・バルブ（図 4）（バルancing・バルブ・アセンブリについているバルブ）を使って、上記手順8で設定した水圧と同じ水圧に調整する。

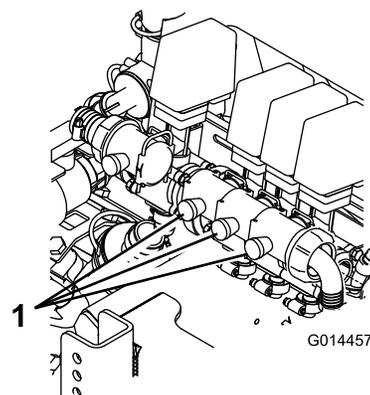


図 4

1. バルancing・バルブ・アセンブリについているブーム・バイパス・バルブ



Count on it.